

交流

発行日:平成23年1月1日 第9号
福島日中文化交流会 事務連絡先
〒960-0613 福島県伊達市保原町字内町21-5
Tel/Fax 024-575-2071 携帯:090-2360-3275
Email:mayumi_mihojp@yahoo.co.jp
URL:<http://www.rizhongwenhua.com>



恭賀新禧



新年のご挨拶

福島日中文化交流会
代表幹事 岩間真弓

新年あけましておめでとうございます。

会員みなさまにおかれましては、輝かしい新しい一年をお迎えになったことと思います。

そして、今年一年が会員みなさまにとってお健やかな、良き年でありますように心から願っております。

昨年の日中関係を振り返りますと、中国は、5月1日～10月31日まで上海万博を開催し、この万博の中で日本は、「心の和、技の和」をテーマに環境保全を表現し、多くの観客を動員したと聞きます。

また、11月12日～27日に広州アジア大会が行われ、福島千里選手など多くの日本の選手が活躍し、日本の代表としてスポーツの交流をして参りました。

しかし、日中関係は決してすべて順調だったとは言えません。9月に漁船衝突事件に端を発し、尖閣諸島をめぐる意見の食い違いに発展、この事件が毎日のように報道を賑わしておりました。いつもこの様な日中関係の冷え込んでしまう事件が起こる度、今まで一つずつ積んできた友好の煉瓦を互いのことを思いやることのできない人達に、足蹴りされ

崩れて行くような憤りさえ感じました。本当に中国との間に問題が起きる度、胸が痛む思いです。今回の事件で中国の外交部（外務省）の人から、「この事件で私達が18日間家に帰れなかったと同じように、日本の外務省の人達も家に帰れないで大変でしたでしょうね。」というお話を聞きました。今回の事件は、中国が、国家として、酔っ払いの一般長を非難することもできず、国の混乱を避けるため、強硬な態度に出してしまったのではないかと思います。中国は、事件後“魚政”という巡視船を日本が主張する領海を侵犯せず、領海に沿いながら走行しました。日本の報道では、“威嚇”していると報道しておりましたが、私は、自分の国の漁船が、また、日本の領海を侵犯しないようにするためだと考えました。温家宝さんや胡锦涛さんは、親日派だと聞きます。きっと互惠関係にある日本とは、問題を起こしたくはないに違いありません。互いに分からないことばかりで誤解していることが多く、これからの日本と中国には、一衣帯水の隣国として、もう一歩踏み込んだ付き合いが必要なのではないかと思います。

ノーベル平和賞にしてもしかり、今、発展途上の中国の将来の平和を願い見守りつつ、私達福島日中文化交流会の責務としては、日本と中国が永遠に平和でありますように、会員同士仲良く互いの絆を深め、一つずつ、友好の煉瓦を積んで行くことが、大切だと改めて感じております。



2010年の福島日中文化交流会の会員は、中国人27名、日本人71名合計98名という大家族になり、充実した多くの活動をして参りました。

日頃の活動として、中国語会話教室、日本語教室、花架拳教室、健康マージャン教室、更には、塩沢スキー場で行ったスキー交流会に始まり、餃子やお餅を食べた春節の交流会、月餅を食べた中秋節の交流会、囲炉裏などのある旧佐久間邸で行った芋煮会、文化祭参加、野地温泉での忘年会、MAXでの市民活動のPRなどたくさんの活動を行って参りました。

そして、会の活動が順調に行えたのは、役員始め日中文化交流に熱心な会員の皆様方のご支援とご協力があったの事と思っております。心から感謝を申し上げます。

また、このような私達の地道な活動が、必ずや大きな力となり両国の友好へ貢献をなすものと確信しております。

結びになりましたが、今年は、この会が、和やかで楽しく、活動して安らぎの場であるように、そして会員のみなさまのご健康と益々のご活躍に期待し新年のご挨拶といたします。





——満話乱書——

うさぎ うさぎ・・・

明けて卯(兎)年を迎えた。前号のコラムでは《戦時中の唱歌「野菊」》を紹介したが、今回の題も戦時下の《うたのほん下(昭和16年制定、国民学校初等科2年生用)》からの「うさぎ」の歌詞で、

なに見てはねる 十五夜お月さま見てはねる

と続く。この歌は、明治25年にわらべ唄から小学唱歌になり、日中戦争泥沼化のさ中、国民学校発足の教科書に再び採用された。戦時色がますます濃くなった昭和16年のこの日4月1日は、米穀配給通帳制が採られた日で、大きな戦争の影が国全体を覆い始めた時代、そんな中での穏やかな唱歌である。

この歌の採用は「野菊」の1年前だが、「野菊」の場合のように戦意高揚に反するとした軍部の干渉があったに違いなく、文部省教科書監修官石森延男の、身を挺した交渉があつてのことと思われる。

歌詞は月の中で餅をついている仲間を見て、喜びの余り飛び跳ねるとのことなのであろうか。この歌も、戦時下の文部省唱歌ということで、やがて消え行く運命にあるのだろう。

中秋節には、兎の画をかいた包み紙の「月餅」を食べる慣わしの中国では、月の兎がつくのは餅ではなく、菓だそうだから面白い。(諸橋轍次著「十二支物語」参照)

この菓と餅の違いについて、諸橋轍次は「なんだかそこに、中国人と日本人との性格やら風尚やらのちがいが、うかがえるような気がします」と語っているが、昨年の尖閣諸島周辺の日本領海侵犯事件の際の双方の動向を思うと肯けるところである。

×

十干と十二支からなる今年の干支(えと)は、辛卯(かのとう)で、音読みではシンボウと読む。すると

辛抱する年? と思われそうだが、むしろ辛抱が明け、跳ね上がる年と思いたい。60年前の昭和26年が、敗戦の雌伏から立ち上がった年だからである。

前年6月、朝鮮半島に突如戦火があがり、日本はこの戦争の特需景気もあつて、戦後の混迷と経済破局の危機より脱出(思い出すなァ、『混迷よりの脱却』と題しての弁論大会出場を)、この年48カ国と講和条約を結んで、6年ぶりに国際社会に復帰した。

武力をもって国家の生命力とした国から、戦争を放棄し平和を希う唯一の国家としての登場である。

以後日本は人間形成を重視した、時の文部大臣天野貞祐に離反の日教組により、教育は今日の荒廃を招いたが、経済は高度成長路線を歩み、昭和43年にはGNP(国内総生産)は、西独を抜いて世界第2位に躍り出た。しかし昨年8月、成長を続ける中国に追い抜かれてしまった。(注)現在呼称はGDP。

×

今回も又卑近な話を書くことをお許し願いたい。その前に年の初めでもあり、二つの質問を試みよう。

あなたをして、①人生の岐路というべき年は?

②この世に生まれたあなたの、意味ある年は?

もし織田信長に①の質問をしたら、桶狭間の戦の1560年であろうし、終戦時の首相鈴木貫太郎にとって②は、ご聖断を仰いだ昭和20年に違いない。

私の場合は、①②ともにこの昭和26年である。振り返れば、これまで最も悩んだのが高校卒業時の就職であった。養父(戸籍上は叔父で妹二人の父)は戦死し、やっとの思いで卒業を迎えたが、その私を待っていたものは、家計と妹の高校進学という長男としての責務であった。(注)戦没家族に対する遺族年金の支給は、まだなかった。

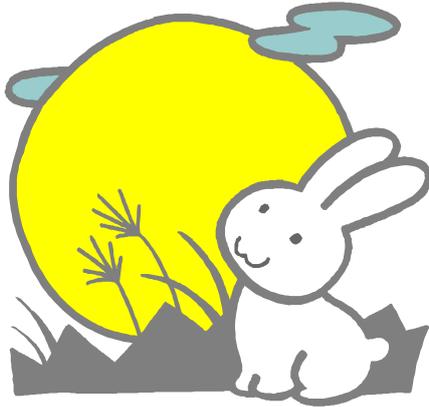
それが神仏の助けと思われる幾つもの好運が重なり、片親のリスクを避けるのは当然の銀行、それも初任給は都市銀行並みの金融機関に就職が出来たのである。その上勤め先では、私の家庭での立場に配慮して独身生計手当を加えてくれた。この時の喜びは筆舌に尽くし難い。私はこの恩情に報いるべく仕事に精を出したし、毎日が本当に楽しかった。

あれから60年、私を頼りにしていた母を思うと、田舎での背広姿の銀行勤めは、私に出来得る最大の親孝行であり、それを叶えてくれた年であった。

中秋節の交流会に参加して

中国語を習い始めてまだ間もない私ですが、いろいろなイベントに声をかけていただき、心から感謝申し上げます。

中秋節と聞くと、日本ではお月見に団子、韓国では秋夕（チュソク）といい、松餅を食べ親族が集まりお墓参りをします。それでは、中国ではどのようなことをするのだろうか？そんな興味から参加させていただきました。



岩間先生のチャイナドレスは素晴らしく、また、皆さんの出し物のすべてが新鮮でした。



広東語とモンゴル語の漢詩の読み上げはすばしかったです。李先生がモンゴル語は外国語のようで朝鮮語よりもわからないと言われたのには、中国の広さ、大きさを実感しました。隣に座ったご夫婦の奥様が詩吟を歌われた時には、心の琴線に触れた感じがしました。

また、今回の楽しみの一つは、月餅でした。私は月餅が大好きなのですが、中秋節用の月餅は初めての体験でした。外見はとてもシンプルですが、切ってみて驚きました。本物の月が入っているのかと思ったのです。月も地球にいる私たちも含めたすべてのものが、そこに存在しているのではないかと感じました。もちろん、とてもおいしかったです。



最後の太極拳は私の人生の中で初めての経験でとても感動しました。中国を代表するもので、日本でもとても有名なのにもかかわらず、いままでやる機会がなかったのです。悠久の川の流れのような、ゆったりとした充実感が味わえました。

私にとって、とても楽しい感動的な交流会でした。日中文化交流会の皆さん、ありがとうございました。

(三田村 陽子)



文化祭の感想

10月30日に公会堂で文化祭が開かれ、私も初めて参加しました。少し雨模様でしたが、けっこう賑わっていました。

岩間会長の流暢な中国語と日本語の司会で始まり、千佳子さんの華麗な舞、斎藤さんが「楓橋夜泊」を訳し(千佳子さんの毛筆)私は、日本語で吟じました。皆さんが出演して和気あいあいでした。有意義な1日でした。

(柳澤美佐子)



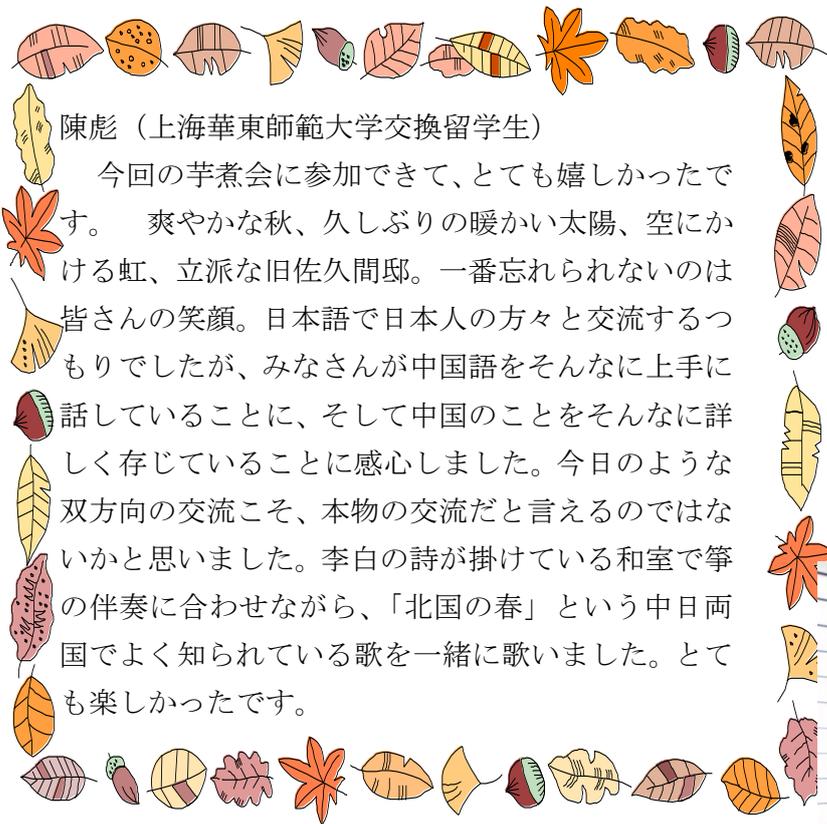
芋煮会に参加して

芋煮会は大変お世話になりました。交流会の皆さんに久しぶりにお会いできてとても嬉しかったです。皆さん元気でいらっやって良かったです。高橋さんにお目にかかれなくて残念でした、早く元気になってほしいですね。ちなみに、芋煮はとても美味しかったです。

(李鵬運)

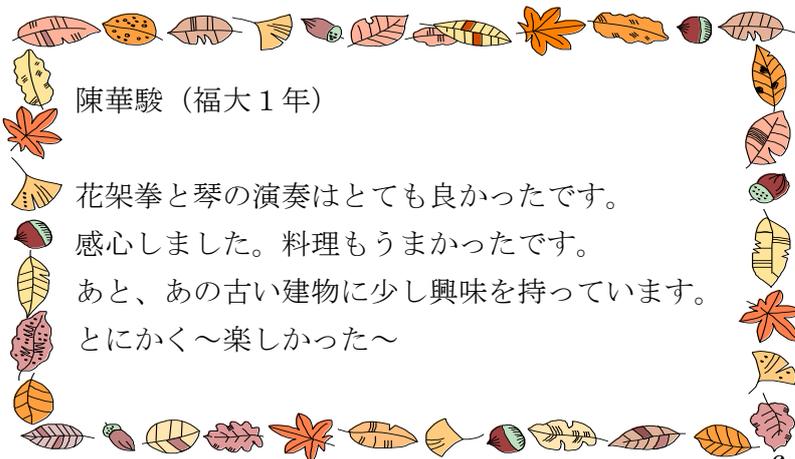
以下は留学生白さんの感想です：

芋煮はとても美味しかったです。ほかに、干し柿とケーキもとても美味しかったです。初めての芋煮会でしたので、こういう地方文化を知ることができたし、勉強になりました。そして、岩間先生の中国語の流暢さにも感心しました。渡邊さんの花架拳もすばらしいものでした。今度機会があれば書道の交流ができればと思います。Ye先生の演奏する琴に感心して聞いていました。とにかくとても楽しく有意義な時間を過ごせました。



陳彪（上海華東師範大学交換留学生）

今回の芋煮会に参加できて、とても嬉しかったです。爽やかな秋、久しぶりの暖かい太陽、空にかけの虹、立派な旧佐久間邸。一番忘れられないのは皆さんの笑顔。日本語で日本人の方々と交流するつもりでしたが、みなさんが中国語をそんなに上手に話していることに、そして中国のことをそんなに詳しく存じていることに感心しました。今日のような双方向の交流こそ、本物の交流だと言えるのではないかと思います。李白の詩が掛けている和室で箏の伴奏に合わせながら、「北国の春」という中日両国でよく知られている歌を一緒に歌いました。とても楽しかったです。



陳華駿（福大1年）

花架拳と琴の演奏はとても良かったです。感心しました。料理もうまかったです。あと、あの古い建物に少し興味を持っています。とにかく～楽しかった～



第一次参加 中日文化交流会 举办的忘年会

初めて参加した中日文化交流会主催の忘年会

12月5日（日）みんなは、福島駅に集合し思わず人数は少なくないなあと思いました。道中、岩間先生が、車窓からの風景を説明し、私達に野地温泉の景観を教えてくださいました。道中は、話に花が咲き楽しく過ごし、山頂に着いたら、山は、もう真っ白な雪でびっくりしてしまいました。野地温泉に着いたら、みんなはもう待ってられず温泉に入りに行きました。本当に沢山の温泉に行ったことがありますが、ここの温泉はなかなか良くて、特に露天風呂は目の前の雪景色は、あまりにすばらしくて全部を見きれず、お昼御飯も豊富で色々あって、みんな食べながら遊んで歌って、とても賑やかな忘年会でした。特に、石原議員もお忙しい中、日中文化交流会の忘年会に参加してくださいました。ほとんどの人が初めて会う人ばかりでしたが、みんな少しも知らない人じゃないようで、打ち解けて一日の時間の経つのが早く感じました。まだ、物足りないような感じがして、来年の忘年会もまた、野地温泉に行かればなあと思いました。最後に岩間先生、その他の日本の先生方、念入りに今回の忘年会を手配していただいて感謝を申し上げたいと思います。

（日本語訳：岩間真弓）



12月5日（星期日）大家在福島车站集合，没想到人还真不少，一路上，岩间老师一边讲解车窗外的风景，一边告诉我们，野地温泉的景观，一路上谈笑风生，到了山上吃了一惊，山上已是，白雪皑皑到了野地温泉。大家已迫不及待地去泡温泉，说实在的去过很多温泉，这里的温泉真不错，特别是露天温泉，那眼前的雪景，美不胜收，午餐也是丰富加上多彩，大家边吃，边玩，边唱，好不热闹的忘年会，特别是石原议员也在百忙之中来参加，日中文化交流的忘年会，虽然有很多人是初次见面，但是大家一点都不陌生，其乐融融。一天的时间感觉太快了，好象还不够尽心。希望明年的忘年会再去野地温泉。最后，谢谢岩间老师，和其他的日本老师们，谢谢你们精心安排了这次忘年会。

翟艺萍

于福島 12月22日



忘年会楽しいよ～♪



すみませんみんな酔っぱらいですハハ

いいことずくめの忘年会

2010. 12. 5

2年ぶりに参加した忘年会は、昨年と同じ標高千二百メートルの野地温泉ホテルで開かれ、終わってみれば私にとって、いいことずくめであった。

檜風呂の「千寿の湯」は、熱い湯好みの私には申し分なく、三つに仕切られた湯口の枠内でのぼせる程浸かり、上がって臨んだくじによる宴席は、会員として参加された石原洋三郎衆議院議員の隣りである。祖母様三起子さんのことをお聞きしたり、北方領土の話をしたり、揚句はけん玉ゲームに出て貰って、何かとご迷惑だったと思います。ご免なさい。

×

そのけん玉ゲーム「お頼み申す」だが、玉をけん玉の皿にのせるぐらいは出来る人が居るだろう、それを競い合って、優勝者にはカラフルなけん玉を賞品としてあげようと考えた。石原先生に参加をお願いし、渡部千佳子さん、中国の婦人ら5人が加わっての競技は、芋煮会の「1分当てゲーム」の時、真っ先に参加の手を挙げた順平少年が、抜群に上手で優勝した。会は盛り上がり、めでたし、めでたしであった。

続く余興は、岩間代表幹事から「何か一つお願いします」とのメールを貰って、思案のすえ中国語で「大海啊故郷」を唄うことにした。勿論全部唄える訳がなく、最後の部分の「大海啊故郷、大海啊故郷、我的故郷、我的故郷」をゼスチュアをつけ、声を張り上げてゆっくり唄い、誰かに用意したクラッカーを鳴らしてもらおう。……

ところが、アルコールが入ったためか、節を忘れてしまい、千佳子さんに聞きに行ったりして、どうにか思い出し、クラッカーは順平クンに頼んで、「これでよし！」と書いていたら、千佳子さんが、「満さん、『大海啊故郷』カラオケあったわよ！」と言う。中国語のカラオケはないものと決めていたのでビックリした。そして、張萍(今野春美)さんが一緒に唄ってくれることになって、かな振りのカンニングペーパーを見ながら無事唄い終えた。順平くんのクラッカーも功を奏し大拍手。気分よく席に戻ったら、中国のご婦人から「中国語、ウマイネ」と

褒められた上、ダンスを申し込まれ、この歳になって初めての外国のご婦人とのダンスと相成った。

×

プレゼント交換の5百円の品は、何年も前に買ったまま大事にしていたトランプにした。正月も近いし家で遊ぶのにこれがいいたろうと、包装をし直し布テープで贈り物らしくして携えたが、行きの中中でふと思った。正月にすご六だ、トランプだけは昔のこと、今時、だれもそんな遊びをしないだろう。それに参加者の顔ぶれから、別なものにすればよかったと後悔したのだった。

ところが会場で、順平くんが畳の上に黒いカードのようなものを広げている。「それ、トランプ？」と聞くと、「違います」という。「私のプレゼント交換の品はね、ニンテンドーのトランプなんだ。プラスチックの——」すると順平くん、バックからDSを取り出した。「そう、この会社、昔はね、トランプや花札なんかを作っていた会社なんだよ」「ほしい！」

それで事情を斎藤さんに話し、特別扱いでトランプを順平くんに渡すことを承知して貰った。手にした順平少年、喜んだのは言うまでもない。よかった。

×

最後は帰りのバスの中で川島さんから聞いた一番嬉しかったいい話である。

ホテル迎いのマイクロバスで、会場の野地温泉に向かう途中、あづま脳神経外科前から4人が乗った。バスが停まると石川さんと私は、さりげなく当たり前のように後ろの最後部座席に移った。それを先頭の張さんが目にして驚いたようだ。私のあとに座った張さんは、余程嬉しかったと見え、中国では考えられないことだと、宴席で川島さんに話したという。年忘れというが、このことは頭に刻んで置こう。

以上、いいことずくめの忘年会であった。

(佐藤 満)



泡温泉之感想

—野地温泉一日游

図雅

12月5号，星期天，阳光明媚。骑着车子到了约定的地点，时间刚刚好，温泉那边的巴士车已经来了。岩间老师说这次去的一共有20人，人差不多到齐后，车子就出发了。做了一次自我介绍完毕后大家都差不多互相认识了，大家谈论着，欢笑着。因为温泉在山顶上，那路简直就是“山路十八弯”，不过能看到各种各样的树木以及不远处云雾蒙蒙中的山顶，人的心情一下子清爽了很多。岩间老师介绍山上的树以及山的高度。没过多久到了目的地—野地温泉。下车后一阵阵凉风吹过来，风中带有温泉的特殊气味。。。

温泉に入った感想

—野地温泉一日の旅

図雅

12月5日、日曜日、日の光がうらかな日でした。自転車に乗って約束の場所へ行き、時間はちょうど、温泉の方のバスがすでに来ていました。岩間先生が今回行く人は、全部で20人ですとおっしゃっていて、人がだいたいそろった後、車は出発しました。自己紹介を一通り終わった後、みんなお互いがだいたい知り合いになり、みんなお話ししたり、楽しく笑ったりしていました。温泉は、山頂にあり、道はまったく”山路十八湾“(七曲)のようで、でも色々な樹木やすぐそこに霧が立ち込める山頂を見ることができ、気持ちもすぐにととても爽やかな気持ちになりました。岩間先生が山の上の木や山の高さを紹介してくださいました。大した経たないうちに目的地へ着きました。野地温泉。車を降りてから、びゅ〜と冷たい風が吹いて来て、風に温泉特有のにおいが・・・



(山上的积雪) (山頂の積雪)

终于到了激动人心的时刻，要泡温泉了。因为我来日本后第一次泡温泉，好多礼节以及规矩都不懂，好在岩间老师和同去的那些长辈们很耐心的告诉我日本泡温泉之守则。野地温泉的泉质是单纯硫磺水泉(45度~89度)，对肠胃病，妇科病以及神经痛都有很好的功效。而且泡温泉可以解除疲劳，美容养颜。说到泡温泉的好处真的是很多很多，尤其在露天温泉水(鬼面の湯)里泡的感觉，又舒服又爽心，一边欣赏山上的美景一边在热腾腾的温泉水中泡着全身，可以说是身心都得到了很大的放松。

ついにわくわくする時間がやって来ました。温泉に入るのです。私は、日本に来てから初めて温泉に入るのです。たくさんの礼儀作法やきまりが分からなかったのですが、幸いにも岩間先生と一緒に温泉へ行った先輩方が、よくしっかりと私に日本の温泉のきまりを教えてくださいました。野地温泉の泉質は、単純硫黄泉(45度~89度)、胃腸病、婦人病、神経痛に効能があり、温泉に入ると疲労回復や美容にもいいそうです。温泉のいいところを話すとすれば、とてもたくさんあり、とりわけ露天風呂の(鬼面の湯)の感じは、気持ちよく爽やかで、山の美しい景色を鑑賞しながら、熱い温泉の中に全身を浸け、心身ともにリラックス感を感じ取ることができたかと言えるかも知れません。





(鬼面の湯)



泡完温泉后大家都穿上了温泉宾馆的浴衣（ゆたか），非常卡哇伊（可愛い）。到了吃午饭的时间，大家都坐到之前安排好的座位上开始用膳了，很多可爱的小碟子以及小碗装的日本菜，看起来非常好吃又好看。还有酒水饮料什么的，挑自己喜欢喝的。我要了点红酒，大家举杯干杯，为中日友谊干杯，为大家的健康干杯！

温泉を入り終わり、みんな温泉旅館の浴衣を着ました。とっても可愛い。お昼御飯の時間になって、みんなセッティングした座席に座り、食事を始めました。とても可愛い小さなお皿や小さなお椀に入った日本料理は、見たところとてもおいしそうできれいに見えました。それから、お酒や飲み物など自分で好きな飲み物を選んだりしました。私は、赤ワインを頼んで、みんなで乾杯をし、中日友好のため、みんなの健康のため乾杯をしました。



呵呵，这时候好像大家都吃饱喝足了，碟子里的菜都没有了。

大家正在看舞台上的特技表演，很入神哦。。。

ハハ、この時、みんな食べる物食べて、飲む物飲んでお腹いっぱいになって、お皿の中のお料理は、なくなっちゃってるみたいでした。

みんなステージの演技に夢中になってるよお。。。



(日本菜) (日本料理)



接下来是唱卡拉 OK 的环节了，大家都很活跃，一个接一个的唱着中文歌以及日文歌，日本朋友唱中文歌中国朋友唱着日文歌，我也唱了蒙族歌曲，很是热闹。

次は、カラオケを歌っている場面です。みんなとても熱気があります。一つ続いてまた一つと中国語の歌や日本語の歌を歌って、日本の人達は、中国語の歌を歌って、中国の人達は、日本語の歌を歌いました。私もモンゴル族の歌を歌い、本当にとっても賑やかでした。



(男女对唱) (男女のデュエット)



(我和岩间老师来一首“老鼠爱大米”)
(私と岩間先生が“ねずみは米が大好き”を歌う)

最后环节是交换礼物。大家的礼物放在一起抽签挑礼物。我挑了盆玫瑰花，我感觉那天的旅行就像那盆玫瑰花，有着淡淡的清香，让人回味无穷。

到了离开的时刻了，大家坐到巴士车上欢声笑语的，彼此间有了更深的认识。

这次野地温泉之旅，认识了很多朋友，吃到了正宗的日本菜，以及泡了梦寐以求的露天温泉，感觉非常非常快乐，希望大家也感受到了和我同样的快乐！本来之前有事没打算去了，后来岩间老师一直说一起去玩玩放松一下，去了后感觉真的对身心放松有很大的好处，在此谢谢岩间老师！并期待着下次也能和大家一起去泡温泉。

最後の場面では、プレゼント交換をしました。みんなのプレゼントをくじ引きで選びました。私は、バラの花の鉢植えを選びました。私は、この日の旅行は、まるでバラの花の鉢植えの淡い清々しい香りのように、味わいの尽きない思いがしました。

分かれる時になって、みんなバスに乗り楽しい笑い声がし、お互いに更に深いお付き合いをした感じがしました。

今回の野地温泉の旅は、沢山の友達と知り合いになり、本物の日本料理を食べ、念願の露天風呂に入りとってもとっても楽しかったです。みんなも同じような楽しさを感じていればと思います。本当は、用事があって行くのをやめようと思ったのですが、後になって岩間先生がずっと一緒に遊びに行ってもらってリラックスしようよと言ってくれたので、行った後になって本当に身も心もリラックスしてとってもよかったです。

改めて、岩間先生に感謝をいたします。また、今度もみなさんと一緒に温泉に行くことができますように期待しています。

(日本語訳：岩間真弓)



ふくしま市民活動フェスティバル2010

12月18日(土)・19日(日)、MAXふくしま4階A・O・Zで開催されたふくしま市民活動フェスティバル2010に参加しました。この催しは、県北を中心に活動している市民活動団体が一堂に会して、日頃の活動報告や、各団体どうしが交流を深めることを目的に開催されるもので、去年はコラッセ福島で開催され、今年はいよいよ新装なったMAXふくしまのA・O・Zで開催され、私達は今年初めての参加となりました。



た。

会場は、ステージ・講義室・調理実習室・工作室・視聴覚室など様々な活動発表施設が有りましたが、会としては今回初めての参加でも有るので、パネル展示による活動報告・各教室紹介・会の案内パンフレットの配布での参加で申し込み、17日の展示物搬入に臨みました。



17日は、岩間代表幹事・安斎幹事と共に会場設営をしましたが、実際の会場を見て、もう少し使えるスペースも有るので、少数民族の民族衣装・現地を訪れた際の紹介パネル・中国書籍・中国グッズ等を飾り付け、さらに中国茶のサービルコーナーも設け、かなり華やかで立体的な、他団体と比較しても見劣りしないブースを作ることが出来ました。

18日には岩間代表幹事・安斎幹事・渡部幹事が、

19日には岩間代表幹事・渡部幹事・福島監査が参加されました。皆さん当会だけでなく広くご活躍ですので、会場を歩けば、多くの他団体の方からお声掛けが有り、また、多くの他団体の方が当会のブースを訪れて下さいました。

岩間代表幹事が普洱茶を、渡部幹事が茉莉花茶を

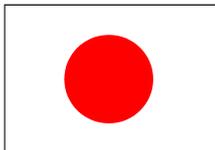


持参して下さい、来場者に本場の中国茶を提供することが出来、皆さんその豊かな香りと深い味わいを堪能されて、とても好評でした。展示もパネルを見て貰い、チラシを渡すだけでなく、岩間代表幹事が来場者に中国に関する質問を出して答えて貰う形で来場者を巻き込み、正しく答えられたお子さんには中国のポストカードをプレゼントしました。また、渡部幹事がほんの一部ですが、花架拳を披露したり、蹴り羽を体験してもらったりと一方的にならない紹介を工夫しました。場所的には少し奥まったブースでしたが、その割には訪れてくれた方々も多く、盛況だったのではないかと思います。

当会のブースを訪れる方々ですから当然かもしれませんが、多くの人達が中国を訪れたことが有り、第二外国語が中国語だった方、中国人のご夫婦、中国からのお嫁さんの手記を出版された方等々、改めて中国との関わりは結構深いと感じました。

二日間(実質三日間)の活動でしたが、会の紹介と多くの方々との交流が出来、2010年を締めくくり、2011年ウサギ年に大きく跳ね上がる活動が出来たのではないかと思います。最後になりましたが、多くの会員の皆さんにも会場に足を運んで頂きました。一々お名前は記しませんが、有難うございました。

(齋藤佐久男)



お知らせ



いつも福島日中文化交流会へのご支持とご協力感謝申し上げます。

平成 22 年度

会費及び各種会費納入未納の方へお願い

下記へよろしく願いいたします。

会費納入について

- (1) 郵便局振込みの場合(お近くの郵便局で)
02220-7-105525 福島日中文化交流会
- (2) 銀行振り込みの場合
振込先:普通預金 東邦銀行保原支店
口座番号:733649
名義人:福島日中文化交流会
代表幹事 岩間真弓
住所:〒960-0613
伊達市保原町字内町 21-5
- (3) 会費について
法人会員 10,000 円 個人会員 3,000 円
中国人会員 500 円

中国語会話教室からお知らせ

◎中国語会話教室第 37 期募集!

日時:平成 22 年 9 月～平成 23 年 3 月

(時間は各級による)

場所:福島市中央学習センター

内容:入門・初級・中級

費用:一ヶ月 3,000×6ヶ月=18,000 円

講師:李淑薇・岩間真弓

※一クラス分の授業料で 3 クラス受講可能

◎高級班勉強会のお知らせ

日時:毎週木曜日 15 時～16 時

場所:福島市中央学習センター

内容:通訳ガイド試験、検定試験 1 級など

対象:レベルは検定試験準 1 級以上

◎第 73 回中国語検定試験開催

日時:平成 23 年 3 月 27 日(日)

場所:福島テルサ

内容:準 4 級・4 級・3 級・2 級・準 1 級

你好!
最近忙吗?



「当面の行事のお知らせ」

1 花架拳教室

日時:毎月第 2 日曜日(都合により変更もある)

場所:福島市中央学習センター

内容:護身術である花架拳を演舞する

費用:平成 22 年 5 月～平成 23 年 3 月
(11 カ月 8,800 円)

講師:日本花架拳学会 飯田加寿子



2 健康マージャン教室

日時:毎月第 2 日曜日(都合により変更もある)

場所:福島市中央学習センター

費用:1 年分 6,000 円(500 円×入会月から)

内容:吸わない・飲まない・賭けない健康なマージャン

3 日本語教室

日時:毎週木曜日 16:00～18:00

場所:福島市中央学習センター

講師募集!

内容:中国人に日本語を教える

*講師料はお支払いできません。教科書各自負担。



ホームページリニューアルしました♪

アクセス待ってるよ～

ブログも書いてね!!

<http://www.rizhongwenhua.com>

《編集後記》

今回、色々な方に原稿をお願いしましたが、みなさん心良く受けてくださって内容豊富な会報になりました。ご協力ありがとうございました。

やっとお正月号ができてほっとしています。新年の挨拶も考えなければならぬし、編集もしなければならぬしでかなり大変でしたけど、兎に角間に合ってよかったです。

(編集:岩間真弓)